

令和2年度（第3回）京都府国民健康保険運営協議会の議事概要

令和2年11月27日（金）
午後1時30分～2時30分

ホテルルビノ京都堀川「平安の間」

出席委員（被保険者代表）
宇野委員、尾松委員、中村委員、鎌田委員
（保険医・保険薬剤師代表）
内田委員、辰巳委員、野木委員、近田委員
（公益代表）
井上委員（会長）、桂委員、武田委員
（被用者保険等保険者代表）
中島委員、守殿委員

1 開会

2 あいさつ

片岡健康福祉部副部長から開会のあいさつ

- 配付資料の確認
- 定足数の確認
- 会議録署名委員の指名

会長が会議録署名委員2名に公益代表の武田委員及び被保険者代表の宇野委員を指名

3 京都府国民健康保険運営方針の改定について

事務局から資料1～5により説明

※質疑なし

4 令和2年度の国民健康保健事業の実施状況等について

事務局から資料6・7により説明

<質疑応答>

委員 適正服薬指導環境構築事業の予算を来年度要求することとなっているが、これは従前からある重複服薬事業か。

事務局 昨年度から実施している重複服薬の取組に係る予算要求である。

委員 データ分析に基づく健康づくり事業について、心疾患発症予測システムの構築事業の進捗はどうか。

事務局 データ分析に時間を要しているが、今年度、事業の形まで持っていきたい。

委員 具体的に保健指導時にツールとして活用するのか。

事務局 市町村の保健師に使用してもらいたいと考えている。

5 閉会

片岡健康福祉部副部長から閉会のあいさつ

(以上)